



平成 30 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 日 新 製 糖 株 式 会 社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 樋 口 洋 一
(コード番号 2117 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員 大 久 保 亮
(TEL. 03-3668-1246)

剰余金の配当（中間配当）および年間配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 30 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）額を決定いたしました。また、平成 30 年 7 月 31 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期の年間配当予想について修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中間配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 30 年 7 月 31 日公表)	前 期 実 績 (平成 30 年 3 月期)
基 準 日	平成 30 年 9 月 30 日	同左	平成 29 年 9 月 30 日
1 株 当 たり 配 当 金	36 円 00 銭	35 円 00 銭	35 円 00 銭
配 当 金 総 額	794,854,764 円	—	772,795,310 円
効 力 発 生 日	平成 30 年 12 月 3 日	—	平成 29 年 12 月 1 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 年間配当予想の修正の内容

基 準 日	1 株 当 たり 配 当 金		
	第 2 四 半 期 末	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成 30 年 7 月 31 日公表)	35 円 00 銭	35 円 00 銭	70 円 00 銭
今 回 修 正 予 想	35 円 00 銭	35 円 00 銭	71 円 00 銭
当 期 実 績	36 円 00 銭	35 円 00 銭	70 円 00 銭
前 期 実 績 (平成 30 年 3 月期)	35 円 00 銭	35 円 00 銭	70 円 00 銭

3. 中間配当額の決定および年間配当予想修正の理由

当社は、「資本政策の基本的な方針」において、中長期的に株主資本利益率（ROE）向上を図り、成長投資と株主還元の充実を両立させることとしております。利益配分につきましては、連結配当性向（DPR）60%、または連結株主資本配当率（DOE）3%のいずれか大きい額を基準に配当を行い、このうち、第2四半期決算公表時における1株当たり年間配当予想額の50%（1円未満切上げ）を1株当たり中間配当額としております。

本日、平成31年3月期第2四半期決算短信において公表いたしましたとおり、平成31年3月期通期連結業績予想を見直した結果、年間配当予想額につきましては、前回予想の70円から1円増額の1株当たり71円といたします。

これにより、中間配当につきましては、1株当たり年間配当予想額71円の50%（1円未満切上げ）の36円を1株当たり中間配当額といたします。また、期末配当予想につきましては、1株当たり年間配当予想額71円から1株当たり中間配当額36円を差し引いた35円を1株当たり期末配当予想額といたします。

（当社は、毎年9月30日を基準日として、取締役会の決議によって、会社法第454条第5項に定める中間配当をすることができる旨を定款に定めております。）

[1株当たり年間配当予想額の算定式]

連結配当性向（DPR）60%基準

期末1株当たり予想連結当期純利益104.17円の60%=63円（1円未満切上げ）

連結株主資本配当率（DOE）3%基準

期末1株当たり予想連結自己資本2,342.57円の3%=71円（1円未満切上げ）

連結株主資本配当率（DOE）3%基準71円の方が大きいため、71円を1株当たり年間配当予想額といたします。

以 上